

この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真印刷したものです。

(両面を「縦」に入ります)

支え あい 一歩 いっぽ

子どもの生きる力が育つ環境を。
支え合える地域づくり、災害につよい岡山に。
自然を守り、元気がめぐる地域づくりを。



大塚 愛 おおつか あい

私は岡山で育ち、その後福島県にて、大工と自給的農業をして暮らしていました。2011年の原発事故により、大切な暮らしを失い、避難して戻った岡山で、いのちを守り、人をつなぐため、「いま、自分にできること」をがんばってきました。そして、大きな決断の後、県議会議員として歩きだして3年目。政治は、力くらべの土俵ではないし、我田引水の道具でもありません。たくさんの方が生きているこの社会、おかやま。政治は、みんなの声を届けて、あわせ、よりよい方向に向かう仕組み。これからも小さな声、心の声に寄り添って、一歩いっぽ頑張っていけます。

1974年生まれ。操南中学校、岡山朝日高校、岡山大学教育学部卒。4年間の大工修業後、自宅を建て、大工として働く。2011年3月福島原発事故により一家で岡山に避難。5月「子ども未来・愛ネットワーク」を立ち上げ、避難移住者のサポートや保護受け入れなどを行う。2016年故郷田えつこ県議の遺志を継ぎ、補選で県議会議員に。夫、3人の子とともに北区建部町で暮らす。趣味:子どもの玩具作り。

大塚愛事務所
〒700-0971 岡山市北区野田5-8-11 TEL. 086-244-7721
詳しくはウェブサイト <http://midori-okayama.org/>




はちやひろみ 無所属

大人も子供も、おかやま県。
性別、年齢、障害の有無に関わらず、すべての人が輝けるおかやま県を目指します。男性も女性も主役のダイバーシティ社会を目指し、雇用の均等、子育て支援、教育現場の安全確保、セクハラ、パワハラ防止に取り組むとともに、セカンドキャリアやセカンドラインング等、意欲旺盛なシニアに、生きがいの場を提供します。

私の公約 **1**

議員定数の削減・政治活動の透明化
議員定数を削減し、政務活動費取支報告書・視察報告書のホームページ上で公開などを進め、一取改を見える化することから始めます。

私の公約 **2**

事前防災おかやま県
防災ヘリの導入・防災条例の制定・事前防災計画「タイムライン」の導入に力を尽くしましたが、今一度「タイムライン」を進化させ、「備える」ことの重要性を皆様と共有します。

私の公約 **3**

成長戦略おかやま県
成長戦略を立て、「地域・中小企業・医療・環境・農業・防犯・事業革新」等をキーワードにした地方成長モデルの誕生を目指します。

ひたむきに、ていねいに

がんばろう岡山県!!

昨年、暗れの国・岡山県は大きな災害に遭いました。全国から温かいご支援もいただき、復旧復興を進めています。感謝の思いいっぱいです。

まずは、被災者生活支援、事業再開の支援、旭川・笹ヶ瀬川・足守川をはじめとする県内河川の「堤の改修」、「河道掘削」、「樹木伐採」等を進めるために、平成30年度は949億円、平成31年度は7.348億円の増額予算を成立させました。

復旧復興を今ココの魂で確実に、着実に、そして誠実に進めます。

そして、岡山県を元気にさせるために、「子どもの人格形成の応援」「医療・福祉サービスの維持」「国道二号線バイパスの高架化」「人手不足の問題の解消」をはじめとする県政重要課題に全力で取り組みます。必ず夢あふれる岡山県にします。

しかし、これは私一人では出来ません。多くのご理解とご協力なくしてはできません。「がんばろう岡山県!!」を合言葉に、オール岡山で前に進みましょう!!

太田正孝

太田まさたか おおた まさたか


54歳 自民党公認

「今ココ」現場主義
現場に解決策の糸口があります。とことん、現場主義にたつて、現場に向き合っていきます。

「今すぐ」スピード感
再びどんな災害が起こるやもしれません。やらなければならないことは、即実行していきます。

「今、熱く」全力投球
カタチだけでなく、魂を入れて、全力投球します。

プロフィール
S39年8月4日生まれ。現住所：岡山市北区庭瀬 吉備小学校、吉備中学校、岡山大安寺高校を経て、S63年3月慶応大学理工学部卒業。
H7年4月 岡山県議会議員 当選（連続三期）
H19年4月 岡山県議会議員 当選（連続三期）
現在、自民党岡山県連政務調査会副会長
【岡山県議会役職歴】岡山県監査委員 総務委員長・農林水産委員長・土木委員長



自由民主党 公認

こころもと 勉 つとむ

昨年七月の西日本豪雨は岡山県に多くの被害をもたらしました。私はこの大災害を受け、県政の大きな使命は「県民の生命・財産を守ること」と改めて痛感いたしました。

旭川・足守川・日近川等の河川の早期改修、土砂・雑木を撤去するしゅん濇工事や旭川ダムの安全点検に力を注ぎます。



また、農業の振興・農村の活性化など、地域のさまざまな課題に積極的に取り組み「安全・安心な岡山県づくり」という私に課せられた使命に全力を尽くしてまいります。

経歴
建部小学校・建部中学校卒業
岡山県立福渡高校、明治大学政治学科卒業
元労働大臣藤井勝志衆議院議員秘書
平成七年より岡山県議会議員(六期)
平成二十三年 岡山県議会議員
平成二十五年 自民党岡山県連団長
現在 岡山県議会安全・安心の岡山づくり推進議員連盟会長

岡山県議会議員選挙は、平成31年4月7日(日)が投票日です。

投票時間
岡山市(一部の地域を除く)・倉敷市・早島町
：午前7時から午後8時まで
上記以外の市町村(瀬戸内市の一部の地域を除く)
：午前7時から午後6時まで
(一部の地域では投票時間が異なりますので、投票所入場券等でご確認ください。)

岡山県選挙管理委員会

自由民主党

はた ようじ 75才

「ハタと困ったら『はた』に頼め」
「用事があつたら『ようじ』に頼め」

をキャッチフレーズに、16年前の初出馬以来、愛と情熱をもって県政改革に挑戦してまいりました。常に背中市民県民の要望を背負いつつ、その思いや願いを行政に届け、予算と行政サービスをもってお返ししたいと念じながら取り組んでいます。今年度は岡山県議会副議長に選任されました。初心を忘れることなく、日々命を輝かせ、忍苦・精進を誓って頑張ります。どうか温かいご支援を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

一、命を守り、健康に生きる社会
人が生まれ、人が育ち、人がつながら、人が輝く社会の構築。

二、災害を二度と起こさない安全安心な県づくり
岡山県所轄の河川の整備、土砂災害防止の急傾斜対策・砂防堰堤などの安全な環境整備は県行政の責務。

三、子どもたちの健全な教育実践
夢や希望を持たせる教育、道德教育、武道教育の推進、家庭や社会教育の実践と連携は重大な課題。

平成31年 4月7日執行

岡山県議会議員選挙公報(岡山市北区・加賀郡選挙区)

岡山県選挙管理委員会

“生きる”を支える5つの政策

「人生100年時代」に対応する保健・医療・福祉・介護の実現 ●住み慣れた地域で、人生の最後まで自分らしく生きていくことができるよう、地域包括ケアを促進します ●障害や認知症を抱えていても住み慣れた地域で生活できる仕組みづくりを推進します ●健康寿命を延ばし、社会で元気に活躍できる、生きがい溢れる岡山県を目指します

子育て支援 ●安心して産み育てることができる環境を整え、働きながらの子育てをサポートする体制を促進します ●安心して働けるよう保育園と幼稚園の受け皿の整備・充実を図り、待機児童ゼロを目指します ●いじめや児童虐待などから子どもたちを守る事業を推進します ●親の負担軽減率は15.7%と全国平均より1.9%上回り、中国5県で最も高い。子供食堂を含めた、子供の貧困対策を推進します

地方創生を岡山から発信する ●女性や若い世代が地域から活き活きと仕事するための雇用創出を促進します ●所得が確保される中山間地域の農業振興と担い手の育成を促進します ●岡山のものづくり産業を支援し、地域の人々の活性化を目指します

次世代を担う青少年の教育 ●少子高齢化社会の中での生きた教育の実現、心身が健全に発達できる学校教育と家庭教育、親学も推進します ●児童・生徒が安心して学べ、確かな学力を育む教育環境の整備を促進します

安心・安全で、心豊かに暮らせるまち作り ●地域で、子供から高齢者まで住民を支える仕組みは大切です。自助・共助・公助の連携を推進します ●命・財産を守る防犯、防災・減災に関する行政機能の強化と地域防災力の向上を図ります

福田つかさプロフィール 昭和47年1月15日生まれ【資格】日本救急医学会認定ICLSコースインストラクター/日本認知症ケア学会認定認知症ケア専門士/日本消化器内視鏡学会認定内視鏡技師【免許】看護師/救急救護士【職歴】平成30年3月あべ俊子衆議院議員 元秘書/平成29年8月社会医療法人緑社会 金田病院勤務/平成2年4月特定医療法人和風会 中島病院勤務【学歴】平成25年3月放送大学 教養学部 卒業/平成5年3月津山看護専門学校 看護科卒業/平成23年3月岡山県立津山東高等学校衛生看護科卒業/昭和62年3月美咲町立榎原中学校卒業【所属団体】岡山県看護連盟副会長/作州にAEDを広める会/NPO救急おかやま/岡山県年金協会岡山山西支部中央分会/岡山みらいライオンズクラブ【座右の銘】誠心誠意 尊厳親愛【尊敬する人】ナイチンゲール【趣味】宝塚歌劇鑑賞/神社仏閣巡り



自民党 推薦

福田つかさ

暮らしの中の切実な声は、政治に届いているでしょうか。時代が変化し、多様化する中で、課題も山積しています。現場に根ざした政治を実現するため、皆様とともに考え行動してまいります。

立憲民主党

人にやさしく、活力ある県政を

- 安心して暮らせる社会を 地域防災力の強化、高齢者・障がい者に対する支援、地域公共交通の充実を図ります。
- いきいきと働き続けるために 適正で均等な待遇の実現、切れ目のない雇用、中小企業の積極的な支援を進めます。
- 公共サービスの充実を 地方の権限、財源の充実、NPO等の多様な主体が活動しやすい環境づくりを進めます。
- 子どもたちに安心・安全を 教育体制の整備、「子どもの貧困」対策、子育て世代の支援拡充を図ります。
- 自然と共生し環境を守る 資源循環型社会の実現、農林水産業の保全、「地産地消」「食育」を推進します。
- より身近な県議会へ 開かれた議会をめざし、二票の格差を縮小、不断の議会改革に取り組みます。



たかはら

高原とひろ

■高原俊彦(たかはら としひろ)プロフィール 【生年月日】1962年12月12日生まれ(現在56歳) 【学歴】市立御野小学校入会、市立津島小学校、市立京山中学校、県立岡山朝日高等学校、中央大学法学部卒業 【職歴】1986年岡山県入庁後、税務・商工労働・福祉関係職場を経て2006年7月末退職。2007年4月岡山県議会議員初当選(現在3期) 【現在】立憲民主党岡山県連合代表代行、県議会「民主・県民クラブ」団長、岡山県青少年問題協議会委員 ほか

一人のために！ 現場第一主義で 岡山県のために！

市民相談 9000件

ますかわ英一は挑戦します!!

議会質問 410項目

- 1 防災対策、体感治安向上上の防犯・交通安全対策
- 2 行財政運営の効率化・最適化
- 3 自然エネルギーの普及で環境保全を推進
- 4 少子化対策、子育て支援の拡充と青少年健全育成
- 5 高齢者支援、包括ケアシステムや大人の救急電話相談などで安心な福祉社会の推進
- 6 障がいがある方に安心な福祉支援施策の拡充
- 7 農林水産業・商工業振興で中山間地域の活性化
- 8 小規模・中小企業支援で活力ある地域経済の活性化
- 9 若年者雇用の拡充など青年の未来を守る政策を推進
- 10 きめ細やかな教育の拡充や施設整備等、教育の振興
- 11 人づくりにつながる岡山県の文化・芸術の振興
- 12 岡山市北区と加賀郡吉備中央町の融和と発展



公明党

ますかわ英一

昭和37年7月22日生まれ えいいち

- 【プロフィール】
 □昭和37年7月 岡山市生まれ(56歳)
 □岡南小/岡輝中/関西高(昔)/神奈川大学(工) 卒業
 □昭和61年 (株)富士通デジタルテクノ/ロジ入社
 □平成元年 (有)マステン 入社、代表取締役を経て
 □平成11年 岡山市議会議員 初当選(1期)
 □平成15年 岡山県議会議員 初当選(～現4期)
- 【役職】
 □公明党岡山県本部 幹事長
 □岡山県議会 総務委員会 委員
 □岡山県議会 監査委員会 委員
 □岡山県監査委員 委員
 □岡山県議会 議員連盟 副会長
 □岡山県肢体不自由児者福祉協会 理事
 □学校法人 関西学園 評議員
 □岡山青年会議所(岡山JC) 特別委員
 <資格>防災士

県民に冷たい 県政を変えよう!

医療、福祉、くらし応援へ

- 私のお約束
- 国保料の引き下げ、介護の負担軽減
 - 中学校卒業まで、通院も医療費無料に
 - 待機児童の解消 認可保育園の増設、保育士の増員・待遇改善
 - 正規の教員を増やし、子どもの学び喜びを大きくする教育を。給付制奨学金の創設
 - ブラック企業の規制、若者が人間らしく働けるように
 - 小規模事業、農業を守る 住宅・商店・リフォーム助成制度の創設、公契約条例の制定。給食の地産地消の促進
 - 原発は即時ストップ! 環境保全、防災対策の強化

- 住民と力を合わせ、願いを実現
- ◆太陽光発電の県規制条例の制定へ
 - ◆奨学金返還支援制度が実現
 - ◆子ども医療費助成の拡充、保育所得機児童の解消などを求める
 - ◆私学助成の毎年増額が実現
 - ◆小中学校にエアコンが順次、設置されます
- 豪雨災害の被災者支援に全力あげています
- 昨年7月の豪雨災害に際して、7回、国の首庁に支援を要請し、県議会では県独自の支援策を強く要望。その結果、民有地に流れ込んだガレキや土砂の公費撤去、18歳までの子どもに1人2万円の見舞金、被災した高校生への実質給付制の奨学金が実現(月額、公立1万8千円、私立3万円)
- 消費税10%中止 安倍暴走政治サヨナラの一票を



日本共産党

森脇ひさき

「福祉・人権を守る政治をが私の原点」 「障がい者を通って暮らせる社会を」 誰もが普通に暮らせる社会へ一歩がけし動き出そう。誰かが37年、これが私の変わらぬ信念です。社会保険切り捨ての攻撃が強まっている今、誰もが安心して暮らせる県政をめざしてがんばります。

【経歴】1962年奈良県生まれ/1985年岡山理科大学卒業/1987年岡山大学大学院修士課程修了/学生時代から障がい者の生活と権利を守る運動、環境を守る運動に取り組み/2003年県議会議員当選(現在4期目)/党副委員長

岡山県議会議員選挙は、平成31年4月7日(日)が投票日です。

投票時間
 岡山市(一部の地域を除く)・倉敷市・早島町 : 午前7時から午後8時まで
 上記以外の市町村(瀬戸内市の一部の地域を除く): 午前7時から午後6時まで
 (一部の地域では投票時間が異なりますので、投票所入場券等でご確認ください。)

岡山県選挙管理委員会



この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真印刷したものです。

(両面に「読んたろ」)